

平成 年 月 日

味の官能評価結果報告書

ご依頼者： 株式会社 様

大和製罐株式会社総合研究所
環境計量士 加藤寛之

分析依頼のありました
水およびコーヒー液の味官能評価
に関して分析結果を以下にご報告いたします。

分析依頼日：平成 年 月 日 依頼品受領日：平成 年 月 日
分析コース：官能評価コース 受付番号：DKAxxxxxx
分析担当者：首藤、長嶋、佐藤

分析結果

1. 評価依頼品

水

水

水道水

浄水

コーヒー

水で抽出したコーヒー

水道水で抽出したコーヒー

浄水で抽出したコーヒー

2. 評価目的

水及びコーヒーの味の差について調査しました。

3. サンプル作成、評価方法及び評価基準

< サンプル作成・評価方法 >

水 : 室温飲用

コーヒー : コーヒー粉 20g を 300ml の熱水で抽出 (250ml 回収) 後、液温 50 飲用

評価パネル : 2 名

評価基準 : [水] 味の弱い順に、順位法 [コーヒー] 異味の少ない順に順位法

4. 評価結果

< 水の評価結果 >

サンプル名	順位	評価点
水	2	カビ臭、えぐ味、刺激あり
水道水	3	塩素臭、カビ臭、硫黄臭
浄水	1	ほぼ無味無臭

水、水道水はかなり香味が強く感じられました。

< コーヒーの評価結果 >

サンプル名	順位	評価点
水	2	カビ臭によるオフフレーバー 後味がすっきりしている。
水道水	3	苦味が強く、こもった感じ
浄水	1	すっきりした後味 フレーバー良好

水ほどの香味の差は感じられませんでした。浄水に比べ、活性水、水道水とも、コーヒーのフレーバーが少なく感じられました。

以 上